

1-4 高齢者福祉の充実

高齢者が住み慣れた地域で生きがいと役割を持ち、安心して健康に暮らすことができるまちを目指します。

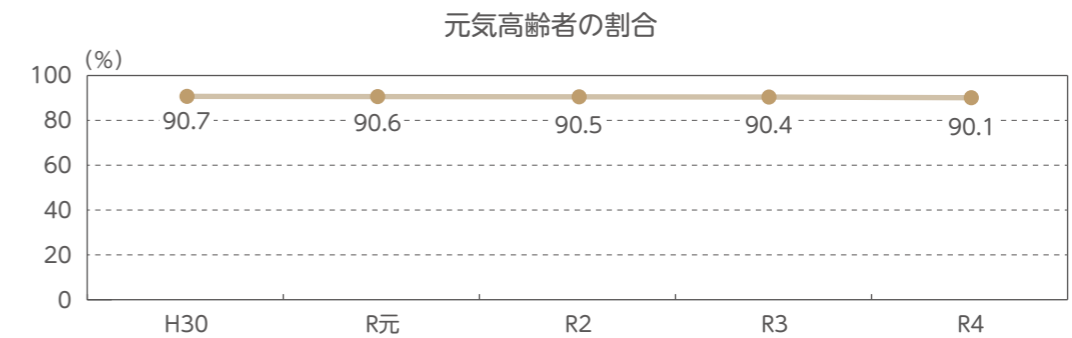
■ 現状と今後&取組の方向

現状と今後	取組の方向
<p>○高齢者の増加による医療・介護需要の拡大</p> <p>安曇野市の高齢化率は、令和4（2022）年時点で31.6%となっています。</p> <p>今後も、高齢化率は上昇の一途をたどり、医療・介護などの需要の急増と介護ニーズの多様化・複雑化が予想されます。</p> <p>また、現役世代の減少により、医療・介護などの担い手不足が危惧されています。</p>	<p>○地域包括ケアシステムの構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の権利を擁護するため、成年後見制度などに関する相談・支援体制を充実させます。 ・在宅生活を支える医療と介護の連携体制を強化します。 ・介護保険制度の運用により、生活支援を切れ目なく提供します。 ・市民の協力を得て課題の解決に取り組む各種事業を推進します。
<p>○フレイル予防と健康寿命の延伸</p> <p>令和4（2022）年7月に公表された安曇野市の健康寿命は、男性81.2歳、女性85.1歳で、全国平均を上回っています。</p> <p>また、平均寿命との差は、男性が1.6歳、女性が3.3歳となっています。</p> <p>健康寿命の延伸や医療費の伸びの抑制には、身体機能や認知機能の低下がみられる状態である「フレイル」の進行予防が重要です。</p>	<p>○保健事業と介護予防の一体的実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・筋力の低下や生活習慣病などが身体機能や認知機能の低下に強く影響を及ぼすため、保健事業と介護予防を一体的に実施し、フレイルの予防を図ります。 ・心身の機能低下などによる社会的なつながりの希薄化を防ぐため、オンラインを活用した住民主体の社会活動などの取組を支援します。
<p>○高齢者の生きがいや健康づくり</p> <p>高齢者がいきいきと暮らしていくためには、地域とのつながりや社会参加を通して生きがいを深めていくことが大切です。</p> <p>高齢者の閉じこもり予防や健康寿命の延伸のためには、生きがいづくりや健康づくりに関する地域の活動の支援が重要です。</p>	<p>○高齢者の社会参加の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の社会参加を推進するため、仲間とともに趣味や学び、スポーツを楽しむ機会を創出します。 ・高齢者が福祉センターを快適に利用いただけるよう努め、高齢者の社会福祉の増進を図ります。 ・買い物や通院、友人との交流などの外出を支援するため、デマンド交通やタクシーの利用支援を実施します。

■ 指標・目標値

指標項目（単位）	R4現状値	R9目標値	備考
元気高齢者の割合（%）	90.1	90.4	要介護2以上の認定を受けていない65歳以上人口の割合
健康寿命（歳） 男性	81.2	82.2	健康寿命（平均自立期間（要介護2以上を除いたもの））
健康寿命（歳） 女性	85.1	86.1	健康寿命（平均自立期間（要介護2以上を除いたもの））
アクティブシニアがんばろう事業など補助金交付団体数（団体）	80	90	健康増進や介護予防につながる事業の補助

■ 関連するデータ



(資料) 安曇野市 高齢者介護課

■ 価値創出プロジェクトに関連した取組

誰もが活躍する 共生のまち	・シルバー人材センターやシニアクラブなどの活動を支援し、高齢者の活躍を促進します。
---------------	---

